

学研の
教科書完全準拠の
ノート教材

理解が深まる
資質・能力の育成に役立つ

地域資料付き
(分冊、一部地域を除く)

中学保健体育の 学習

授業で
使いやすい
ノート教材

学研の教科書に
完全準拠!



Point

1. 教科書完全準拠教材として、授業とセットで使える
2. 板書などを書き込めるノートが充実▶「要点の整理」
3. 学びに向かう力の育成に役立つ▶「学習の振り返り」
4. 興味・関心を高める読み物資料▶「ミニサイエンス」
5. 探究的な学習に対応▶「探究・テーマ学習」
6. まとめと活用能力育成に役立つ▶「まとめと活用」
7. 知識の定着に活用できる▶「追加問題・指導資料」

Gakken

保健体育の知識の習得から、話し合いや表現活動、活用、探究まで、 このノート教材1冊で。



point 1 教科書完全準拠のワークシートのように使用可能。

point 2 十分に書き込めるノートとして活用できる「要点の整理」。教師用は板書例も掲載。

▼3年p.2～3

教科書 p.138-139

1 スポーツの文化的意義

学習の目標

- 現代生活において、スポーツにはどんな意義があるか理解しよう。
- スポーツの意義を自分の生活と結び付けて考えよう。

課題をつかむ (振り返る)

1年生のときに、スポーツへの多様な関わり方について学習しました。中学校に入学してからこれまで、スポーツにどのように関わったのかを振り返り、楽しいと感じたり、楽しくないと感じたりした点を挙げてみましょう。

考える・調べる (考える)

これまでスポーツに関わって起きた変化を挙げ、なぜそのような変化があったかについて考えてみましょう。

- 自分の気持ちや体に起きた変化
- 自分の生活に起きた変化
- 他人との関係で起きた変化 など

まとめる・深める (説明する・意見を出し合う)

もしこの世からスポーツがなくなったら、私たちの生活はどうなると思いますか。意見を出し合ってみましょう。

要点の整理

「中学保健体育の学習」に関連した、知識の確認ができる問題を掲載した資料がダウンロードできます。※教師用のみ

①現代生活におけるスポーツ

- 現代生活の特徴や問題点
 - ・物質的な豊かさや便利さ→運動不足や情報化などによるストレス。
 - ・平均寿命の伸び→生きがいや心の豊かさを求める。
- スポーツに関わる楽しさ……
 - 新たな自分の変化を発見、豊かな交流、健やかな心身をたもたず可能性を持っている。
 - 誰もが楽しめるように、その関わり方を工夫してきた文化。

②スポーツの推進

- ヨーロッパでは……「ヨーロッパ・みんなのスポーツ憲章」
 - ・「体育・身体活動・スポーツに関する国際憲章」
 - スポーツを行うことは全ての人々の権利。
- 日本では……「スポーツ基本法」→スポーツ基本計画
 - ・自治体では→スポーツ推進計画

学習の振り返り

学習の取り組みにおいて自分で工夫したことや、もっと学習したい、自分自身の生活に生かしたいと思ったことを書いておきましょう。

ミニサイエンス スポーツ権を保障する「スポーツ基本法」

スポーツ基本法

1961年、スポーツ振興のためにスポーツ振興法が制定されました。そして2011年、この内容が見直され、時代にふさわしい内容のスポーツ基本法が施行されました。この法律では、障害者スポーツが新たに振興の対象にされるとともに、スポーツ権という考えが初めて取り入れられました。スポーツ権とは、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営む」権利です。これにより、国民はスポーツを行う権利を法律によってはっきりと保障されることになったのです。

メモ 補足▶スポーツ基本法の規定に基づき、国のスポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための重要な指針である「スポーツ基本計画」が定められている。スポーツ基本計画はこれまで、その時々々の社会状況に応じたスポーツの在り方を見据えて、5年ごとに新たな計画が策定されている。

point 3 「学習の振り返り」では、学習で工夫したことを記述するなど、自己評価シートとしても活用可能。

point 4 「ミニサイエンス」では、学習項目に関わりの深い読みものをイラストとともに掲載。

Point

- 教科書完全準拠教材として、授業とセットで使える**
教科書にある作業課題「課題をつかむ」、「考える・調べる」、「まとめる・深める」などを掲載し、オールカラーのワークシートのように使うことができます。
- 板書などを書き込めるノートが充実 ▶ 「要点の整理」**
板書などを書き込めるノート用紙面を十分に用意。授業用のノートを準備しなくても、これ1冊で対応することができます。教師用では、板書例も示しています。
- 学びに向かう力、人間性等の資質・能力の育成に役立つ ▶ 「学習の振り返り」**
自らの学習の振り返り、自己評価を各時間に行うこともできます。『学びに向かう力、人間性等』の育成につながります。
- 学習への興味・関心を高める読み物資料 ▶ 「ミニサイエンス」**
学習項目と関係の深い内容の読みものを掲載。科学的な内容を中心に、保健体育への興味・関心を高める題材をそろえています。



体育実技のまとめもできる

体育実技のまとめ

『中学体育実技』(中学校体育実技副読本) に対応!

Check

学習の記録として、自分や仲間が見つけた課題や話し合ったことなどを記入できるノートスペースを配置し、学習指導要領に沿った新しい学力観に対応。

Check

学習全体を振り返った自己評価ができる項目も。

Check

技術に関する確認や、ルールなどのまとめや確認としても使える。

BASKETBALL

バスケットボール

学習の記録

1 自分やチームで見つけた課題と課題解決のために工夫したことを書く。

見つけた課題	工夫したこと (図や説明を記す)	課題への取り組み
1		A…十分に取れ始めた B…まあまあ取れ始めた C…あまり取れ始めなかった
2		A…十分に取れ始めた B…まあまあ取れ始めた C…あまり取れ始めなかった

2 バスケットボールの学習を通してできるようになったことやわかったことを書く。

3 バスケットボールの学習全体を振り返って

- 知識や技術を身に付けたり高まりました。……………
- 課題解決の方法や作戦などを考えたり、進んだり、仲間に応えたりできた。……………
- 自ら進んで課題解決に向けて取り組んだり、仲間と協力したりして学習できた。……………

バスケットボールのまとめ

1 次の各図で、3秒ルールのバイオレーション (違反) が適用されるものを全て選び、記号で答えなさい。

ア、イ、ウ、エ

▲3年 p.56~57

2 次の図はポストプレイについて示しています。①~④の各局面での動きについて、各文の()に当てはまる適切な言葉を答えなさい。

①ボールを受ける動き ②ボールを受けてキープ ③自分でシュート

④ポストプレイヤーは防衛者側に体をしっかり立てて、()を確保する。
⑤ボールを受けたら、肘を張ってボールを保持する。
⑥自分でシュートする場合、一度、シュートする方向と(反対方向)へフェイクしてから、フロントターンで回ってシュートするといふ。

3 Aさんのチームでは、ノーマークでゴール前に攻め込むことができるように、アウトサイドスクリーンプレイ(2対2)の練習

右の図のように、AさんがBさんをスクリーンとして利用する場合、Aさんは、自分の防衛者②の動きを止めるために、Bさんにパスをした後、()の動きをする。Bさんは、Aさんにパスをするとき、防衛者③が自分とAさんの間を()するように、左舷のフロントターンを行う。このとき、()のファウルにならないように注意しながら防衛者の動きを止め、パスをする。

--->パス --->ドリブル --->人の動き --->シュート

4 チームメイトのCさんは、味方にパスを通すことができていない。次の場合、あなたならどのようなアドバイスをしますか。一つずつ答えなさい。

- Cさんが味方にパスを出すときに、Cさんをマークしている防衛者に取られてしまう。
(例)足を踏み替えて(ピボットして)、体の速くからパスを出すようにしよう。など
- Cさんのパスが強すぎて、Cさんの味方がキャッチすることができない。
(例)バウンスパスやフットパスを使ってみよう。など

Check

思考力・判断力・表現力に対応した問題も導入。

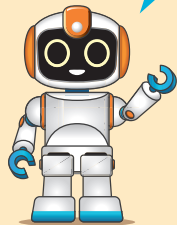
学年別に問題と解答を用意

体育実技 まとめの問題

Check

理解度をチェックできる体育実技のまとめの問題を二次元コードからアクセスできるWEBに掲載。紙面と同じ問題をWord形式で活用可能。

巻末には、そのまま使える新体力テスト記録表と判定表もあります。コピーをとらなくても1人1枚の使用が可能です。



▲体育実技まとめの問題サンプル

器械運動

【学習の記録】

学習の記録	工夫したこと (図や説明を記す)	課題への取り組み
1		A…十分に取れ始めた B…まあまあ取れ始めた C…あまり取れ始めなかった
2		A…十分に取れ始めた B…まあまあ取れ始めた C…あまり取れ始めなかった

【器械運動のまとめ】

1 次の各図で、3秒ルールのバイオレーション (違反) が適用されるものを全て選び、記号で答えなさい。

ア、イ、ウ、エ

中学保健体育の学習 1~3年

- B5判
- 1・2年は各88ページ / 3年は80ページ
- 体育理論編 / 保健編 / 体育実技編で構成
- 本文オールカラー
- 定価 各学年515円 (本体468円+税)

●デジタル版も発行しています。

株式会社Gakken 学校・社会人教育事業部

〒141-8416 東京都品川区西五反田2-11-8

TEL 03-6431-1151

学研 学校教育ネット <https://gakkokyoiku.gakken.co.jp/>

Gakken

※この冊子は、環境に配慮した紙、植物油インキを使用し、CTP方式で印刷しています。

特約代理店

9300009367